

学力のプロテイン

～宝泉中 学習通信～NO. 6

令和3年11月15日

皆さん2学期期末テスト、そして3年生の多くの人は私立高校の入試が近づいてきました。テスト前になると範囲の広さに茫然となり、何をすれば良いか分からないって人、少なくないですね。勉強に限らず、大きな壁（困難）にぶつかった時、どのように行動していけばよいか。今回の「学力のプロテイン」がそのヒントになればと思います。ぜひ「私は問題ない！」という人も一度読んでみてください。ではいってみましょう！

「困難は分割せよ」～広いテスト範囲も細分化しよう～

テスト範囲表を眺め、「うわっ、広い↓↓↓」と何から手を付けてよいか…。一度にたくさんのことをしようとすると脳もパンクしてしまいます。いきなり「100kmマラソンをこなさい」と言ってもやる気にならないと思います。でも「毎日1kmジョギングしてみよう」ならできそうな気がしますよね。みなさんの勉強も同じように「内容を細分化して、やることを明確にすること」が大切です。その計画を立てるのが、「自主学习計画表」（学年によって呼び方が違うかもしれませんが）です。ここでは、1年生の数学を例に挙げていきたいと思います。

範囲表

教科書 p 114 ～ p 164
(4章 比例と反比例、5章 1節 図形の移動)
ワーク p 62 ～ p 85

教科書の目次を見る

目次をみて内容を思い出せるかチェック

①節／関数と比例・反比例	114
②節／比例の性質と調べ方	123
③節／反比例の性質と調べ方	135
④節／比例と反比例の利用	145
深い学び 待ち時間の予想はできるかな？	145

「どんな問題か分からない」という人

「ある程度分かるかも」という人

教科書を読む

授業用ノートとあわせて読むと「どこが大切か」分かりやすいと思います。大事そうな所を考えながら読みましょう。

- ・グラフをかく問題、読み取る問題は出そう。
- ・代入を使って式を求めるもやり方は確認しておこう
- ・「関数」の意味は大切な

ワークや問題集を解く

どれくらい理解できているか問題を解いてみましょう。間違えた問題は何度も繰り返して完璧にしましょう。

やることを明確にする

教科書を読んだ気づきをもとにテストまでにやることを付箋に書いて、教科書やノートに貼ってみよう。

グラフをかく問題を完璧にできるまで繰り返す

「 $x = \bigcirc$ のとき、 $y = \triangle$ 」や表、グラフから式を求める問題を10問以上解く

付箋に書いたことや、貼った所を勉強する

具体的な勉強の仕方はぜひ、教科担当の先生に相談してみましょう。そして前号で書いたインプット（覚える）とアウトプット（問題を解く）の黄金比3：7を意識して取り組んでみてください。一度で完璧にしようとせず、何回かに分けるほうが忘れにくいですよ。